

15人の議員が市政を問う 一般質問

- 大倉 幸也 「分娩施設の休止のその後は」…P12
- 佐藤 和宏 「『人・農地プラン』の実質化について問う」…P13
- 児玉 正孝 「災害が続く中、防災土の育成が急務と思うが」…P13
- 甲斐純一郎 「アゼリア21温水プールの今後の運営方針を問う」…P14
- 菅 敏徳 「阿蘇市営番出住宅跡地の今後の利活用は…P14
- 五嶋 義行 「重き6千名の署名こそ民意の最たるものではないか」…P15
- 田中 則次 「砂防指定地の維持管理について」…P15
- 園田 浩文 「住みよい、優しく魅力ある阿蘇市づくり、移住・定住の促進に向けて」…P16
- 佐藤 菊男 「小中学校グラウンドの緑化木等の植栽は」…P16
- 田中 弘子 「春の野焼きを観光資源に」…P17
- 森元 秀一 「新型コロナウイルス感染症予防対策について」…P17
- 市原 正 「北側別館の雨漏り修理等について問う」…P18
- 河崎 徳雄 「じぶんの町を良くするしくみ 赤い羽根共同募金（募金箱設置を）」…P18
- 古木 孝宏 「点滅信号機、保育園移転、職員の意識向上等を問う」…P19
- 竹原 祐一 「生活保護は『国民の権利』利用しやすい制度に」…P19

大倉

阿蘇市内で資格を持つてお

ほけん課長

昨年10月以降、県

の医療政策課とともに、助産師協会、大学などに出向き、阿蘇温泉病院が助産師を募集していることをご案内しています。

大倉

前回の答えの中で、助産師の情報を提供して一日でも早く、安心・安全な体制ができるようとの答えがあつたが、紹介などは行つた。

助産師の数ですが、阿蘇温泉病院には2名おられ、5名体制を目指として、準備を進められているようです。

年度が141件、令和2年1月から12月までが138件で推移しています。また、転院された方が、本市で25名おられます。

古閑ほけん課長

分娩数は令和元

年間の続きであるが、昨年の本市の質問の続きであるが、昨年の本市の分娩数、分娩施設の休止により転院を余儀なくされた方、また、募集の助産師さんの数などは。

大倉

昨年9月の議会においての

分娩数、分娩施設の休止により転院を余儀なくされた方、また、募集の助産師さんの数などは。

分娩数は令和元

年間の

分娩施設の休止のその後は

られる方への紹介等は。

ほけん課長

職業あつせんは様々

な規制がございますので、助産師協

会等に、阿蘇在住の方々への情報提

供をお願いしているところです。



大倉 幸也



他に「コロナ禍における各種イベ

ントについて」の質問がありました。

医療センターをつくるまでの取り

決めもありますので、そういう線に

沿つてしまつかりと話はしていかな

ればと思っています。

佐藤市長 医師会の話というとこ

ろまで私が明確に申し上げているの

か記憶がないところですけれども、

温泉病院でしつかりとこの件につい

ては対応していく」という社会的責任

も感じておられます。

「人・農地プラン」の実質化について問う



佐藤和宏

佐藤

法人設立後の支援は。また、農地集積加速化事業再開要請と、遊休農地解消となる新規作物の導入の支援要望は、県に働き掛けを行っているか。

農政課長

佐藤 農事法人組合は令和2年度度に4件が加わり、合計10件の設立完了となつた。令和2年度で農地集積加速化事業は終了するが、「人・農地プラン」の実質化に向け、農業の担い手確保に今後どう取り組むのか。

佐伯農政課長

「人・農地プラン」は、農業の担い手の高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加などの諸問題を解決するため、地域の農地を誰が担つていくのか等を、それぞれの地域や集落で話し合い、5年後、10年後に、地域農業の中心となる経営体や担い手に農地を集約するような、将来の方針を定めるものです。



法人設立後の支援としては、法人間での作業連携や機械の共有化による分担作業を取り入れ、機械の有効利用推進と、育苗施設の法人への貸出など、施設や機械の導入投資経費を抑えるような法人間のネットワークを広げる取り組みを行います。また、今後も農地集積加速化事業の再開の要望をはじめ、新規作物導入の支援についても、関係機関と連携し、県に働き掛けていきます。

災害が続く中、防災士の育成が急務と思うが



児玉正孝

問合せはあつているのか。

荒木まちづくり課長 空き家バンクの利用登録は現在217件あり、ほぼ毎日のように問い合わせがあつています。農地が含まれる場合は農業委員会に事前に問合せいただいています。

児玉

ひとたび災害が発生し行政の支援が行き届くまでは、地域での自助、共助が必要である。中心となるべき区長の手助けとなる「防災士」についての認識は。

加藤政策防災課長

防災士は民間の資格であり、個別の情報は確認できておりません。防災士として有事の際は、各地域、各職場において防災活動の中心的な役割を担つていただき、防災力の向上、被害軽減に繋がつていくものと期待しています。

児玉

防災士が増えれば、行政の負担軽減に寄与すると思う。阿蘇市では20人、高森町47人、大津町103人、菊陽町116人の資格取得者がいる。もつと前向きに養成すべきと思うが。

高木総務部長

資格取得には費用が発生します。今後、先進自治体の状況を見極めた上で対応していきます。

空き家に付随する農地について



渡邊農業委員会事務局長 農地を取得する場合は農地法で50アール以上必要とされています。空き家バンクに付随する農地については現在取得できるよう農業委員さんと協議しています。

児玉

他に「内牧保育園入口の通園路の安全確保について」の質問がありました。

アゼリア21温水プールの今後の運営方針を問う



甲斐 純一郎

備委員会の委員長をさせていただけております。アゼリア21はこれまで地域振興あるいは市民の健康増進に一定の役割を果たしてきたと思っています。今後は、正式な「検討委員会」に移行する計画です。メンバー等につきましては、検討準備委員会の中で十分検討したいと考えます。

甲斐 アゼリア21は、平成7年ふるさと創生事業により、地方が自ら考え、自ら行う地域振興・過疎化対策の一端とした「合宿の里づくり」として計画され、諸産業への経済波及効果に繋がつたと聞いているが。

藤井教育課長 アゼリア21は、地域振興・過疎化対策の一端を担つてきましたと思いませんが、すでに建築から25年が経過しており、温水プールの屋根と天井を結合している部分に錆・亀裂等を確認、利用者の安全を最優先に考慮し「部分休止」と致しました。まず、検討準備委員会で協議してまいります。

甲斐 アゼリア21周辺には、県外からの移住者が多く定住され、また市民一体となり健康意識の高揚を図りつつ健康の維持増進・医療費削減に取り組まれています。このことから、仮称「アゼリア21運営検討委員会」を設置し、地域住民・利用者・有識者・執行部一体となり、協議するよう提案したいが。



アゼリア21
(休止中の温水プール)

佐藤市長 只今、副市長が申しますとおり専門的なご意見を拝聴し進めなければならないと認識しています。

佐藤市長 只今、副市長が申しましたとおり専門的なご意見を拝聴しながら、最終的な結論を出していくべきであり、今の時点での発言は控えさせていただきます。

阿蘇市営番出住宅跡地の今後の利活用は



菅 敏徳

結果に基づき、今後も計画的に改修を行っていきます。塩ビ管は、耐震対応ではないため、更新費用の経費削減も考慮し、昨年から進めている建設課の舗装改修工事に併せ、布設替を実施しています。

菅 雨の日等は多くの保護者が番出住宅跡地の不特定な場所で児童を送迎されており、車の往来が多い状況である。先生や保護者、行政が話し合い、ルールを作り、障がい者やケガをしている人の昇降専用スペースを備えた、小学校児童送迎車専用駐車場として利活用できないか。

藤井教育課長 学校行事等の際には、行政財産使用許可を得て、この場所を活用しています。現在も学校の先生方の臨時駐車場として一部借用しています。今後については、住環境課や他の部局とも話し合い、公有地活用に伴う府内検討会で検討していきます。

菅 内牧市街地の道路整備事業では、側溝や舗装工事、水道管の布設替工事が行われ、40数年ぶりの再整備が進められているが、今後の計画は。



内牧小学校周辺

阿蘇市防犯灯LED化整備計画は LED化することにより削減できる電気料と、防災安全交付金(国から4割の交付金)を利用し、市で一括してLED化を進められないか。

加藤政策防災課長 これまで順次LEDに切り替えて来ていただいた多くの各行政区から了解と理解を得る事は難しいため、当面この運用を継続します。

塩ビ管は、耐震対応ではないため、更新費用の経費削減も考慮し、昨年から進めている建設課の舗装改修工事に併せ、布設替を実施しています。

和田副市長

私は、現在、検討準

重き6千名の署名こそ 民意の最たるものではないか



五嶋 義行

出す産業づくり」の中に、「草原の再生・維持保全の継承」、「周年放牧の実施と環境整備」、「観光客のニーズに合った観光商品の開発」とあり、いずれを見ても狩尾幹線の必要性は高いと思う。市道の中でも唯一通行止めが続いているが。

中本建設課長 河陰阿蘇線及び狩尾幹線の整備を願う署名活動は、民意の最も盛るものだと思う。この6千名を超える署名をどのように市政に反映するのか、市長政策の執行者である担当部課長に問う。市長5期目の取組の内、まず最初に「社会資本の充実」の中で、避難道路として県道拡幅等の推進とあるが、河陰阿蘇線については、

佐藤市長 署名は議会に提出され、議会と一緒に取り組んでいきます。



通行止めが続く市道狩尾幹線



田中 則次

望していきます。
田中 その後の対策が全くなされていない様に感じる。東岳川流域に對し真剣にかつ早急に対応していただきたい。県が泉川砂防ダムを建設された。この間、市に説明はあったのか。

田中 東岳川護岸は県との協議が進み、旧畜協への渡橋の上流が整備されている。さらにその上流に住居が1軒ある。下流域においては豊肥本線の下がカーブになっており、その左岸にも住居がある。毎年の事ながら梅雨時は危険を感じている。県工事の継続施工についての要望はなされているか。

吉良土木部長 上流区間は継続の確認がとられていますが、下流域については具体的な確認がとれています。

土木部長 話はなかつたと記憶しています。
田中 施工地区には区長もおられる。殊更東岳川の件での要望も続けれている中、地域に説明がないのは違和感を覚える。実態を更に把握し、良き方向性を見いだしてもらいたい。

土木部長 早速、振興局に確認しました。

田中 関係住民にとっては、豪雨のたびに命の危険さえ感じている。工事の継続を早急に要望願いたい。
土木部長 市としても県に訴えていきたいと思います。

田中 9月に市長も同行の上、上流域のスリットダムの視察を行った。土砂堆積により、その機能をなくしている。その後、県に対策交渉を行つたか。また、県の対応は。ません。土砂撤去も含め継続して要



機能をなくした東岳川上流スリットダム

五嶋

次に、「まちの活力を生み

市道狩尾幹線について

五嶋 県に対して、安心安全のための道路として、拡幅が必要であると更に訴えていきたいと思います。とはできないか。

土木部長 県に対しても、安心安全のための道路として、拡幅が必要であると更に訴えていきたいと思います。

吉良土木部長

河陰阿蘇線の未改良部分については、地元の民意を踏まえ、管理者である熊本県に対し、拡幅の要望を行いました。

田中

関係住民にとって、豪雨

のたびに命の危険さえ感じている。工事の継続を早急に要望願いたい。

土木部長 市としても県に訴えていきたいと思います。

田中 9月に市長も同行の上、上流域のスリットダムの視察を行つた。土砂堆積により、その機能をなくしている。その後、県に対策交渉を行つたか。また、県の対応は。ません。土砂撤去も含め継続して要

住みよい、優しく魅力ある阿蘇市づくり、移住・定住の促進に向けて



園田 浩文

園田 観光課で進める「阿蘇アドベンチャーワールド創造事業」等の中に、若者人口を5年間で回復させたいとあるが具体策は。

秦觀光課長 恋人の聖地プロジェクト、ワーケーション、サイクリング、ツーリズム等、観光で阿蘇を訪れ魅了され移住したと言う方が多いので、観光施策は重要と考えます。

松岡福祉課長 子育て支援の市独自の施策は。

園田 第3子以降の子供さんが3歳になるまでの36か月の間に月額2万円の助成、18歳までの医療費の全額無償化等、自治体の努力義務として国が提案する13事業の内の12事業に着手しており、県内でも上位の子育て支援策を実施しています。

佐藤 統合された小中学校のグラウンド周辺に、緑化木や日陰木をほどんど見かけないが樹木等を植栽しない理由は。

藤井教育課長 災害時の倒木の発生の恐れや防犯対策が必要なことから、支障木となる樹木の植栽は行つていません。

佐藤 児童生徒の熱中症対策等の面から、植栽の要望はなかつたか。

教育課長 学校やボランティア団体等から問い合わせや相談がありましたが、台風や防犯上の対策面から植栽を控えていたとよく回答しています。

佐藤市長 相次ぐ災害や、コロナ禍の中で非常に厳しいものがあると思っています。身の丈に合った、そして持続可能な阿蘇市を創り上げていくことが一番大事であります。

約3億2千万円、率にして10%強減少しているが、これに対する財源確保及びこれからの予想は。

廣瀬財政課長

市税収入は今年度



佐藤 菊男



阿蘇市
子ども・子育て支援事業計画

園田 インフラ整備が整つた今、市にとつての「ビッグチャンス」と捉えている。大津町・菊陽町・熊本市への移住・定住の施策は。

荒木まちづくり課長 空き家バン

クのトータルの登録件数は93件、現在25件程が公開されていて、幅広い「つなぎ」と言う形になっています。年代層から好評を得ています。まちづくり課は不動産業者へのご紹介が、70件近くの賃貸・売買契約がされており、200名近い移住・定住が進んでいる状況です。

佐藤 コロナ禍での行財政運営について

教育課長 コミュニティースクール等の会議において、学校敷地内の植栽等についての情報を伝えます。



一の宮中学校グラウンド

春の野焼きを観光資源に



田中 弘子

れているのか。

吉良土木部長

以前の測量設計を再度精査している状況です。拡幅等の改良事業は、本路線が通学路になつていますので、早期の事業着手に向け進めていきたいと考えています。

阿蘇市男女共同参画基本計画について

田中

コロナ禍におけるホテルや旅館の現状と宿泊者数は。

秦觀光課長

大きなホテルからゲストハウスまで約70軒で、廃業の情報はありません。

昨年の夏は「GOTOKYANPEI」や市の宿泊補助などが有つたものの、令和元年と比較すると46パーセントでした。10月から12月にかけては86パーセントまで戻りましたが、再び緊急事態宣言が出され、1月、2月は2割まで落ち込み、3月に入り徐々に回復しつつあります。

田中 春の野焼きを観光資源にできないか。

観光課長

日本一の草地を焼く野焼きは価値があると思います。ただ安全面が課題です。火のイベントは阿蘇にふさわしいと思いますので、今後も良い方法を考えていきます。

市道浜川線の補修について



野焼き風景

新型コロナウイルス感染症予防対策について



森元秀一

相談体制はどのように考えているか。

ほけん課長

ワクチン接種に係る所管課の体制、接種計画の策定状況、実施会場の確保は。

古閑ほけん課長

市としましては2月1日に新型コロナウイルスワクチン接種対策班を設置し、個別接種、

いわゆるかかりつけの医療機関での接種で準備を進めています。

接種計画は、今回使用するワクチンは、マイナス75度で保管するファイザー製のワクチンを使用しております。そのため冷凍庫を阿蘇市管内に4台確保し、4箇所の基本型接種施設にそれぞれ設置しました。また、サテライト型接種施設を11箇所設け、合わせて15箇所の医療機関において接種する体制で進めています。

森元 高齢者の優先接種と、それ以降の接種の優先順位計画の策定状況は。

ほけん課長 優先順位は、国の方針により、今接種を進めています。医療従事者、その後に65歳以上の高齢者並びに高齢者施設の従事者、65歳以下で基礎疾患のある方となりま

す。阿蘇市の試算では、高齢者の7割程度の方が接種されると見込んでおり、全体で1万5千人、3万回の接種が必要だと考えております。

※この答弁の後、ワクチン接種の優先順位は変更されています。



北側別館の雨漏り修理等について問う



市原 正

市原 市の施設の管理、市役所北側別館の雨漏りの修理は終わったのか。

廣瀬財政課長 昨年の8月から9月にかけて修繕工事を行い、現在は雨漏りはしていません。

市原 修理の際、天井材等の強度確認はしたのか。5年前にアゼリア21浴場の天井、夢の湯の天井の落下、そして今回アゼリア21温水プールの天井落下の可能性で使用中止、すべて確認不足ではないのか。

財政課長 雨漏りの有無は確認しましたが、天井材の強度については確認は取れていません。

市原 昨年9月の一般質問の後、市民の方々から、広報誌配布の在り方について賛否両論のご意見を頂いた。その中に、区域内全世帯への配布は、行政区区長の義務ではないか、というご意見があつた。市はどのように考えているのか。

村山総務課長 現在、各区長に市は協力をお願いし、区長さんは行



北側別館

政の取組みに協力していくというような間柄であります。強制することは出来ないのが現状です。広報誌等の配布で、区民の方々と区長さんとの何気ない会話が、見守りや防犯等、普段から大事にしていかなければならぬ部分にもつながりますので、区への加入を啓発していきたいと思います。

市原 その広報誌を全世帯に配布することは市に課せられた大きな課題だと私は思う。区長さんに十分にお願いして、広報誌が全ての世帯に届くための対策を講じるように求めておく。

河崎 赤い羽根共同募金の地域配分金が、他町村と比較すると少ない。交流人口が多い阿蘇神社や道の駅、内牧、阿蘇山上等に、募金箱の設置はできないか。また、法人等に更新する募金のお願いや啓発は行えないか。

松岡福祉課長 社会福祉協議会に伝えたいと思います。

和田副市長 共同募金会の中で、課題として挙げたいと思います。

河崎 人口減少、高齢化が進み、旧阿蘇町地区が過疎地域に指定されることになった。このような中、住民が安心で安全・快適に暮らせるまちづくりが実現されるよう、市行政と社会福祉協議会が一体となつた様々な福祉活動等の活性化に、期待が高まっている。社会福祉協議会の拠点である阿蘇保健センターの玄関ホールの雨漏り修理は計画されているのか。

阿蘇保健センター玄関口ビームの雨漏り改修について



河崎 德雄

河崎 アゼリア21温水プールの利用が休止となつたが、「水中歩行で足腰膝痛の改善を実感した。人と人の出会いは認知予防にもなる。」との声や、子ども達の健康づくりや思い出づくりのためにも、再開して欲しいとの声もある。専門家や設計者の意見を取り入れた対応策の検討は。

藤井教育課長 今後、検討準備委員会の中でも、専門家等第三者意見の必要性を検討していきたいと思います。

河崎 人口減少、高齢化が進み、旧阿蘇町地区が過疎地域に指定されることになった。このような中、住民が安心で安全・快適に暮らせるまちづくりが実現されるよう、市行政と社会福祉協議会が一体となつた様々な福祉活動等の活性化に、期待が高まっている。社会福祉協議会の拠点である阿蘇保健センターの玄関ホールの雨漏り修理は計画されているのか。

じぶんの町を良くするしくみ 赤い羽根共同募金（募金箱設置を）

について総合的に検討し、着手時期等を決定していきたいと思います。

アゼリア21温水プールの再開について

じぶんの町を良くするしくみ
赤い羽根共同募金

市町村	募金総額	募金の主な内訳			地 域 配 分 金 (円)
		個別 募 金	職域 募 金	法 人 募 金	
阿蘇市	4,256,753	3,285,500	321,955	131,000	2,735,358
西原村	3,974,782	2,140,889	132,727	1,102,000	3,654,782
南阿蘇村	3,707,478	2,778,000	337,400	361,294	3,039,448
高森町	2,301,106	926,500	398,014	519,325	1,992,016

点滅信号機、保育園移転、職員の意識向上等を問う



古木 孝宏

案書の訂正等があまりにも多過ぎる。市長も4期16年やつてきた中で職員の気の緩みがあるのではないか。もう少し緊張感を持つて仕事をするような対策を考えているか。

また、部課長が言えないなら、市長自ら職員にしつかりと厳しく徹底して指導しないと、大変な事になる。

古木 坂梨公民館前の国道265号に設置の点滅信号機廃止に向け、阿蘇警察署が配布した文書に疑問を感じる。事故多発交差点であるが故に設置されたものであり、現場を分かつていいない。点滅信号機廃止の撤回を強く要請する。

佐藤市長 阿蘇警察署から配布された文書を見ましたが、目を疑うような表現があり、警察の言い分だけが書いてあります。何のための交通安全なのか、警察なのかという事を感じます。しっかりと、申し入れをしていきます。

坂梨保育園移転後の安全対策等について



国道265号
高森方面から見た点滅信号機

他に「市道、河川等市管轄の管理状況」、「北側復旧道路、悪路の改修要請」、「防災リーダー研修費助成」の質問がありました。

市長 議会のたびにご指摘の事案が発生しており、その原因は意識の欠如にあると思っています。職務における大事さと責任、そういったところを徹底していきたいと思います。

古木 坂梨保育園の移転改修にあたっては、送迎時の昇降場所の安全対策や雨天対策等を、しっかりと考えられているか。

松岡福祉課長 昇降場の安全対策、雨天時の屋根整備等を計画していきます。

古木 市職員の意識向上対策であるが、職員の不祥事、車両事故、議

竹原 コロナ禍に伴い、失業など生活危機が深刻化する中で、生活保護制度の重要性が増してきているが、阿蘇市と厚生労働省の生活保護制度の案内ホームページでは、内容が違うが。

松岡福祉課長 厚生労働省については、制度の趣旨・保護の種類・手続きなどが案内されていますが、本市では、真に申請が必要な方が申請をためらう可能性が生まれる事を避けるための表現にしています。

竹原 祐一



竹原 祐一

ひとくらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

ホーム > 政策について > 分野別の政策一覧 > 福祉・介護 > 生活保護・福祉一般 > 生活保護・福祉一般分野のトピック

生活保護を申請したい方へ

生活保護の申請は国民の権利です。
生活保護を必要とする可能性はどなたにもあるものですので、ためらわずにご相談ください。

⇒相談先はお住まいの自治体の福祉事務所までご連絡ください。

厚労省生活保護案内ホームページ

他に「『阿蘇の有機農業』を推進し、学校給食に『阿蘇有機米』を使用することで地産地消の促進を」の質問がありました。

福祉課長 今まで扶養義務の範囲として、20年間音信不通の方は義務から外れるという事でしたのが、10年間という事で、今般大臣から通知があつているところです。扶養義務の照会の中止については、国の判断はされていないと認識しており、全国統一のルールですので、それに則つて肃々と行つていく予定です。

生活保護は「国民の権利」利用しやすい制度に